スと水道の件数が違うが何故か。また、ガス管・水道管の敷設費用はどの程度になっているか ④プロパンガスの事故を防ぐなどのため、どのように都市ガスの普及をはかるか

町長 ①ときめきタウンは、黒埼北部土地区画整理組合で実施中の地区である。工事関係は平成7年11月中旬頃に完了し、最近では住宅等の建築が進んでいる。平成8年3月末頃をメドに換地処分を終える。組合の努力により、公共施設は適正に配置され、歩道にはカラーブロック、街路樹を設け、公園、下水道施設もあることから他の宅地造成地よりグレードの高い住宅地ではないかと考える。このような事から建物の建築が進むものと考える。④安全で低廉な都市ガスを大いに普及して町民から利用してもらうよう努力したい。ガス水道管理課長 ②現在把握しているメーターの取り付け件数は、水道214件、ガス127件である。③ガスについては、本人の希望なのでしょうがない面もあると考える。ガス水道局長 ③北部の開発区域への接続費用は現在2400万円である。今後建築が進むと、あと1600万円ぐらいかかり、合計で4000万円程度の費用がかかる。④一般住宅については、どこに何が建つか、申込みが上がってくるまで分からない。大きな建物については利用のお願いに上がったこともある。

公共用地の対策課を新設する考えはあるか

内部で検討したが、今年も引き続き検討したい

G議員 一般行政について ①行政制度を見直す考えはあるか ②役場庁舎、基金等については住民サービスに使用されるのがよいと思うが、北部地区に住民票や印鑑証明を発行するようなシステムは考えられないか ③住民サービスについて、出雲市では、土、日、祝日にショッピングセンターで証明を発行している。このような積極的な住民サービスを考えられないか。また、公共用地の買収について専門セクションの新設が必要な場合も出てくるとおもうが

町長 ①高度の施策と事務処理の効率化をはかり、最小経費で最大効果を上げるよう努力している。従って、時代の変化や住民ニーズに対応するため、その都度必要に応じて検討して参りたい。

総務課長 ②証明を北部地区で、という質問は以前にもあったとおりである。用地課については、内部で話が出たが、人的な問題もあり、踏み切れずにいる。③用地対策の課については、今後も引き続き検討したい。

住民福祉課長 ③出雲市のシステムだが、職員の定数もあり、ニーズをとらえて、今後検討したい。

所得税の確定申告は2月16日(金)から
町民税・県民税の申告は3月15日(金)まで
国民健康保険税

平成8年度分の町県民税申告、国保税申告、平成7年分所得税の確定申告の受付が2月16日㈮から始まります。申告期限は3月15日㈮ですが、期限が間近になりますと大変混雑し、落ち着いて相談できなかったり、長時間お待たせしてしまう場合があります。早めに申告をしましょう。また、医療費控除を受けられる人は必ず領収書を持参のうえ、支払総額を計算してきてください。

給与所得者で勤務先で年末調整をすませ、ほかに所得のない人は申告しなくてもよいことになっています。ただし次のような人は確定申告してください。①平成7年分の給与が2000万円を超える場合 ②給与所得や退職所得以外の所得金額の合計が20万円を超える場合 ③給与を2か所以上から受け、年末調整されなかった給与の収入金額と給与所得以外の所得金額の合計が20万円を超える場合。

町で計画した納税相談の日程は下記のとおりです。税務署から通知が届いている人は指定の日時においでください。

なお、役場事務室での納税相談は行いませんので、指定された日時においでください。

㊐役場税務課

納税相談日程

日時	2月21日(水)	2月22日(木)	2月23日(金)	2月26日(月)	2月27日(火)	2月28日(水)	2月29日(木)	3月1日(金)	3月4日(月)	3月5日(火)	3月6日(水)	3月7日～3月15日
	午前9時～午後4時											午前9時～正午 午後1時～4時
会場	黒埼町役場議場							板井公民館	木場農村集落多目的共同利用施設		黒鳥公民館	農村環境改善センター
対象自治会	新町 中学通 諏訪町 二ノ町 五区町 仲町 七区 八区 新田町 栄町	金巻 興野 (1～4) 蓮方団地 鳥原大明	小平方 鳥原新田 北場	山田上 (1～4) 山田下	柳作 (1～2) 善久 (東・中・西)	立仏 (1～3) 焼鮒団地	寺地本村 寺地中 寺地下 寺地団地 寺地南団地 寺地西団地 川原 鳥原新地 鳥原本村 (1～2)	板井 (1～4)	木場川前 木場上組 木場下組	木場八割 木場新田	黒鳥 (1～5) 緒立	全町 大変混雑が予想されますので左記の指定された日において下さい。

税務署の出張納税相談

2月20日(火)	農村環境改善センター	所得税
2月21日(水)		

時間 午前10時～正午、午後1時～午後4時 ※指定された日時においで下さい。
対象 所得税、消費税の納税相談の方（譲渡所得や贈与税の相談は申告期間中、税務署で受付けます。）

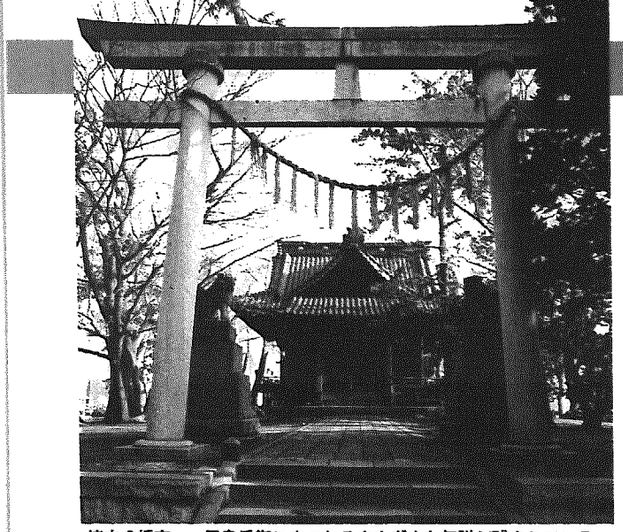
税理士会による無料納税相談

税理士会による無料納税相談が次の日程で行われますのでお気軽にご利用ください。

◎期日 2月20日（火）・21日（水） ◎時間 午前10時～正午、午後1時～4時
◎会場 農村環境改善センター（総合体育館隣り）
◎対象 1.税務署からハガキが届いている方
2.住宅取得控除や医療費控除などの還付申告を相談される方

黒埼町史のひろば ⑨

黒鳥兵衛伝説のルーツを江戸時代の資料から探る。



緒立八幡宮――黒鳥兵衛にまつわるさまざまな伝説が残されている

黒埼町の伝説といえば、親鸞上人の焼鮒伝説とならび、黒鳥兵衛伝説があります。今年刊行される『黒埼町史資料編2近世』では、その黒鳥兵衛伝説についての資料をまとめて収録します。そこで、黒鳥兵衛伝説について、本書の編さんを担当された近世部会長の真水淳さんにお聞きしました。

黒鳥兵衛の話といえば、時代設定は平安時代後半、11世紀後半から12世紀初めですから、伝説としては古くからあったと思われるのですが。

「年代に疑問のあるものを除くと、伝説を記した文書資料として残っているものは、江戸時代に入ってからのものだけです。伝説としては、江戸時代より前からあったとは思いますが」

ある史実をもとに創作されたのでは、という話をよく聞きますが。

「戦国時代の上杉の軍記に黒鳥冬房という人物が出てきます。上杉謙信の父・長尾為景と戦ったとされています。しかし上杉の軍記以外には出てきませんし、どのような人物かもわかりません。近現代の研究者たちは、彼が黒鳥兵衛のモデルと結論づけているようですが、疑問です。また、平安末期に越後城氏と木曾義仲が戦ったことがある以外、このころ越後で大きな戦乱があったという記録は、今のところ見当たりません」

時代設定としては江戸時代より前になる黒鳥兵衛伝説に関する資料を、江戸時代の資料をまとめる『資料編2近世』でとりあげるのはどのような意図からでしょうか。

「黒鳥兵衛に関する資料が江戸時代以降のものしかないということが一つあります。また、江戸時代の後半に『越後村名尽』という本が出ると、黒鳥兵衛に関する話が大きく変化します。架空に違いない登場人物が増え、話自体がおもしろくなります。地元での言い伝えもその話の影響を受けるようになります。そこで黒鳥兵衛の話がどのように変化したかを調べることは、江戸時代の人々がどのような考え方・世界観を持っていたかを知ることにもつながります」

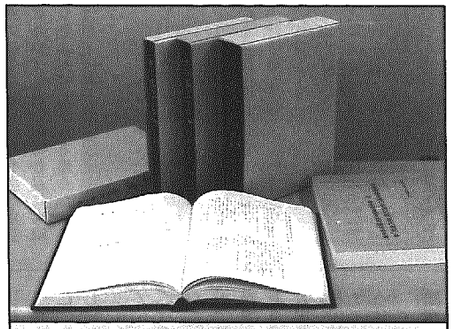
では、伝説の元の形はどのようなものなのでしょうか。

「古い文献としては『五泉市史』に掲載されている天和年間（一六八一～一六八四年）の記事があります。村へやってきた殿様に黒鳥兵衛の話があると話した、というものです。また、元禄年間（一六八八～一七〇四年）と考えられる弥彦神社の縁起、新津市内の福王寺の縁起などに、黒鳥兵衛に関する話があります。八幡太郎義家が黒鳥兵衛を攻め滅ぼしたというものです。

また、緒立八幡宮の元文三年（一七三八年）の縁起にも八幡太郎義家が黒鳥兵衛を攻め滅ぼしたということが載っていて、八幡宮のまわりが竹藪になっているのは義家が放った矢が残って竹藪になったのだとか、黒鳥兵衛の死体を埋めたところがときどき音を発するという胴鳴りの話、義家が用意した雪沓の緒が切れたので緒を立てたことから緒立という地名となったという話なども載っています。

このように八幡太郎義家が黒鳥兵衛を攻め滅ぼすというのが本来の話で、中世にはこういう形で伝説ができていたのではないでしょうか。それが、江戸時代中期に著述された『越後村名尽』以降、違った形に変化していきます」

（三月号に続きます）



黒埼町史は『資料編3近代』『資料編4現代』『資料編5自然』の3冊がすでに刊行されています。

『資料編3近代』は明治維新から昭和20年の敗戦までの、黒埼の政治・経済などの資料を収録。897ページで1冊5千円（消費税込み。以下の価格も同じ）。

『資料編4現代』は昭和戦後の黒埼村・町に関する資料を収録。565ページで1冊4千円。

『資料編5自然』は町内の動植物や気象・地質などをオールカラーで紹介。386ページで1冊1万円。

参考資料の『新発田藩主溝口家御記録「歴代廟記」抄』も頒布しています。江戸時代の黒埼町域の多くを統治していた新発田藩の公的年代記録を収録。並装・428ページで1冊3千円。

以上4冊とも役場新館2階の町史編さん室で取り扱っています。

㊐☎025－377－3832 内線231、233